

本校及び中学校の生徒・保護者・教職員の皆様へ

三重総合高校 久住校だより

編集・発行
三重総合高校久住校
H25:第2号

農業科1クラス
(畜産、草花、野菜、作物)



男女の学生寮
あります!

第六十回「大船山清掃登山」 全国高校総体(登山)もアピール

六月七日に、くじゅう連山の「大船山(一七八六.二)」に恒例の第六十二回「清掃登山」をしました。一九四八年の開校以来、豊かな自然の中で環境保護と体力向上を目指して実施しています。



今年も登山者へ、高校総体のアピールもしました
頂上で、広報用のティッシュペーパーとカットパンを配る生徒
頂上は最高だ! 気持ちよかったです

生徒は岳麓寺より登りはじめ標高約一〇〇〇の三合目に集合したあと頂上を目指しました。ミヤマキリシマは七分咲き位で、生徒たちはすばらしい景色に感激しながら、登山道(高校総体のコース)のゴミ拾いをしました。頂上と入山公廟でもゴミ拾いや清掃をしました。今年もごみは少なく登山者のマナーの良さを感しました。



ミヤマキリシマがきれいでした!

「入山公廟清掃」を実施(三年生)

五月十五日、三年生全員で竹田市の主催するボラティアに参加し入山公廟(にゆうざんこうびょう) (岡藩三代藩主中川久清の墓所、標高約一四〇〇)の清掃をしました。昨年度より始まった科目「竹田くじゅう学」の授業の一環として地域の歴史の勉強を兼ねて取り組みました。



大船山中腹にある入山公廟の清掃

農業クラブ県大会 (発表部門) 終了

意見発表
(文化生活の部) ○三年 長松 勇佑 (竹田中)
発表題目 「伝統芸能の楽しさ」
(食料生産の部) ○三年 衛藤 鮎有姫 (竹田中)
発表題目 「おもてなしの心で花をいっぱい!」
(環境の部) ○三年 河野 洋介 (大野中)
発表題目 「絶滅危惧種「オキナグサ」の保護・繁殖を目指して」

六月十一日に大分市のコンパルホールで農業クラブの発表部門の県大会がありました。

恒例! 「都野小学校の田植え」

五月十七日(木)に都野小学校の五年生が本校で田植え(モチ米)をしました。この取り組みは、社会科の「食を支える人たち」の実践活動として取り組んでいます。今年の小学生は田植えが上手で、一生懸命に植えていました。本校の三年生も慣れた手つきで小学生を指導しました。



本校の4号田にて

「久住荘」を訪問

六月五日(水) 放課後、家庭クラブ役員で久住町にある久住荘を訪問しました。

学校で育てた花の苗を、入所者の皆さんとプランターに植えました。おじいちゃん・おばあちゃんたちは笑顔で話しかけてくれ、楽しい時間を過ごしました。

「農業愛好会」が毎日活躍中!

部長 片倉 大吾
三年 農業科(城東中出身)
「刈組イェー」
私達は農業が大好きで、放課後に農作業や機械を使っていた活動をしています。今年から部員が九人になり、初めて私達の田んぼや、地域の人に土地を借りて野菜栽培などに頑張っています。将来、この部活で学んだ事を生かしていきたいと思えます。そのためにもっといろいろな



「刈組イェー」
分野の農作物にチャレンジしていきたいです。
農作業は楽しい!

「軟式野球部」対東九州龍台高校 七月二十日は勝ちます!

主将 佐藤 彰紘
三年 農業科(竹田中出身)
『思いっきり戦うぞ!』
こんにちは、野球部主将の佐藤彰紘です。私たちは七月二十日にある大会に向けて日々練習に頑張っています。これまでずっと勝っていないので、最後は悔いの残らないように、思いっきりグラウンドを駆け抜



気合いが入っています!

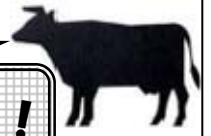


全国高校総体用のマリーゴールド、生育中です!

スクールテーマ ～ 小さな学校の大きな希望

○小さい学校だが、萎縮することなく、大きな希望をもって学校生活を送る。
○小さい学校だからこそやれることを実行する。

☆久住校は、**楽しく学べる学校**です!!! モーモー
☆久住校は、**ひとり一人を大切に作る学校**です モー!!!



私たち、大久保病院へ1日看護体験に行きました!

三年 衛藤 鮎有姫
「看護師目指して頑張ります!」
(竹田中学出身)



今回、初めて看護体験に参加して、看護の仕事に近くで見ることができて、とてもいい体験をさせてもらいました。
私は、看護師のイメージは「きつそう」と思っていました。でも、今回看護体験をさせていただいた大久保病院のみなさんは常に笑顔で明るい職場で働いていました。そしてみなさんが「看護の仕事に誇りをもっている」と感じました。体験したのは一日で、これですべてではないと思います。でも、私は看護師という仕事に誇りをもてる人になりたいです。看護師目指して頑張ります。

二年 眞島 佳子
「とても良い体験でした」
(植田南中学出身)



私は2回目の看護体験でした。昨年とは違って今年には実際に患者さんの血圧を測ったり、体温を測るなど、どの体験だったので、看護の大変さが少しわかることができました。とても良い体験ができたと思います。

一年 本田 栞
「コミュニケーションが難しかった」
(東陽中学出身)



看護の仕事を実際に体験してみると、人に接することが多く、すごく緊張しました。患者さんとコミュニケーションを取るのが一番難しかったです。でも、一度だけ患者さんが笑ってくれた時は、とても嬉しかったです。看護体験に参加していろんなことを学べて良かったです。

希望 久住校は「キャリア教育」に力を入れています!
校訓 誇り 己を克己

生徒総会

五月二十四日に生徒総会がありました。

三年生の衛藤鮎有姫生徒会長を中心に各委員会の活動計画を審議しました。

○総務委員会「ワンストップあいさつ運動」ができる学校

○農業クラブ「積極的活動。新聞発行。上位大会入賞。F.F.J環境調査(ツバメの巣調査)をする。」

○風紀交通委員会「公共交通マナーを守る。服装頭髪をきちんとする。」
○体育委員会「一致団結」などの目標・活動が決まりました。

各種委員長より活動計画の提案



特集 卒業生は今 10

全国和牛登録協会 山坂誠さん
大分県支部勤務 (直入中出身)
「人の教育の出来る独立校へ」



私は久住分校を卒業してからかなりの年月が経ち、毎日、牛・うし・人と格闘しています。
わが母校に「うし部」が誕生したとの話を聞き、嬉しくもあり、自分の責任を感じています。そうです!私は牛を審査することが仕事なのです。なかなか指導の場を持つことが出来ませんが、いつかはいつかはと、頑張り続けて指導していきます(汗)

在学中は「小さな学校の大きな希望」をモットーに、とにかく「花いっぱい運動」「久住大船清掃登山」「朝のあいさつ運動」「収穫祭」と地域と協同した活動が盛んであります。中でも「収穫祭」でのシクラメン販売、ハム加工品販売、子豚レースによる農産品配布等、地域の皆さんに

いかに参加してもらえ、か計画を練ったことを思い出します。久住校は竹田市に根付いた高校であるのです。
卒業後、東京農業大学へ進学し、教授に「人を育てる方法、人との繋がりを大切にすべし」との格言を頂きました。
まさに久住校の存在そのものが地域と密着し、人との繋がりの大切さを学べる、人の教育の出来る高校であると思っています。是非とも「独立校へ」

- ### 行事予定
- 7月
- 終業式 (19日)
 - 同窓会 65周年記念講演 19日 13:00~
 - 野球部試合 (20日) 11:00~対東九州龍谷高校
 - フォークリフト講習 (22日~29日)
 - 高校総体開式 (27日)
- 8月
- アーク溶接講習及びユニボ講習 (1~2日)
 - 高校総体登山 (5日~6日、竹田市)
 - 刈払機講習 (6日)
 - 全校登校日 (8日)
 - 中学生体験入学 (9日)
 - 始業式 (27日)
 - 課題考査 (28日)
 - 1年農業大学校研修 (30日)



ハムづくりは楽しかった!

主な就職先	くじゅう高原牧場、翡翠之庄、(株)オオタニ、(株)まるひで、豊洋精工(株)、ケアホーム五つの実、竹田市清掃センター、久住高原ゴルフ倶楽部、千歳村農産加工、自衛官候補生、グリーンファーム久住、九州ジージーシー、大久保病院、久住荘
主な進学先	大分県立農業大学校、大分県畜産研修センター、別府大学短大、別府溝部短大、聖徳大学心理学科、純真女短大、田北調理師、IVY、別府准看、KCS、佐賀大学、東京農業大学

チャレンジ!!
農業高校からは、毎年数名の生徒が国立大学農学部や東京農業大学などに入学しています。
推薦入試で国立大学(法人)農学部や東京農業大学等に入学するためには、三年間の学業成績(五段階評価)で、多くの「5」が必要)はもちろんです。が、高校三年間に何をどのようにならなければならないかを審査されます。皆さんも挑戦しませんか!